

令和5年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年より1日早い5月24日であった。播種前後は十分な降雨があったことから、出芽期は平年より3日早い6月6日であった。6月中旬は高温多照であったことから、主茎長および本葉数は平年をやや上回っている。以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	6月下旬～7月上旬が平年より高温多照で経過し、開花始は「きたろまん」で平年より11日早い7月14日、「エリモショウズ」で平年より10日早い7月15日であった。主茎長及び本葉数は平年を大きく上回っており、分枝数は平年をやや上回っている。以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	並	7月下旬～8月中旬が引き続き高温で経過したため、主茎長および本葉数は平年を上回っており、倒伏が発生している。分枝数は平年を下回っているものの、着莢数は平年並である。以上のことから、現在の作況は並である。
9月20日	並	8月下旬～9月上旬が引き続き高温で経過したため、成熟期は平年より15～18日早かった。主茎長および主茎節数は平年を上回っているものの、分枝数、着莢数、一莢内粒数は平年並である。以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	不良	登熟期間を通じて高温で経過したことから百粒重は平年を下回り、子実重は「きたろまん」で平年比88%、「エリモショウズ」で平年比87%と低収であった。屑粒率は平年よりやや低かった。以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種期は平年より1日早く、出芽に適した土壌水分であったことから出芽期は平年より3日早かった。出芽後、生育期間全体を通じて高温で経過したため、開花始は平年より10～11日早く、成熟期は平年より15～18日早かった。分枝数は平年並で、主茎長および主茎節数は平年を大きく上回ったものの、7月下旬の高温による落花および落莢のため、着莢数は平年並であった。一莢内粒数は平年並で、百粒重が平年を下回ったことから、子実重は平年比87～88%と低収であった。屑粒率は平年よりやや低く、検査等級は平年並であった。以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名		きたろまん			エリモショウズ		
項目/年次	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.24	5.25	△ 1	5.24	5.25	△ 1	
出芽期(月日)	6.6	6.9	△ 3	6.6	6.9	△ 3	
開花始(月日)	7.14	7.25	△ 11	7.15	7.25	△ 10	
成熟期(月日)	9.3	9.18	△ 15	9.1	9.19	△ 18	
主茎長 (cm)	6月20日	4.9	3.8	1.1	5.0	3.9	1.1
	7月20日	37.0	17.4	19.6	36.7	19.4	17.3
	8月20日	85.3	68.0	17.3	76.0	69.3	6.7
	9月20日	97.3	73.0	24.3	82.7	72.6	10.1
	成熟期	97.3	73.4	23.9	82.7	72.8	9.9
本葉数 (枚)	6月20日	0.7	0.4	0.3	0.6	0.4	0.2
	7月20日	9.1	6.2	2.9	9.3	6.5	2.8
	8月20日	13.3	12.3	1.0	13.8	13.4	0.4
主茎節数 (節)	9月20日	17.5	14.8	2.7	17.8	15.5	2.3
	成熟期	17.5	14.7	2.8	17.8	15.3	2.5
分枝数 (本/株)	7月20日	3.3	2.9	0.4	3.2	2.6	0.6
	8月20日	2.3	3.3	△ 1.0	3.2	4.1	△ 0.9
	9月20日	2.5	3.0	△ 0.5	3.3	3.2	0.1
	成熟期	2.5	3.0	△ 0.5	3.3	3.2	0.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	45.4	46.9	△ 1.5	55.6	52.2	3.4
	9月20日	44.0	47.0	△ 3.0	53.1	51.7	1.4
	成熟期	44.0	46.9	△ 2.9	53.1	52.0	1.1
一莢内粒数(粒)	5.92	5.98	△ 0.06	6.17	5.89	0.28	
総重(kg/10a)	649	580	69	672	603	69	
子実重(kg/10a)	313	356	△ 43	307	352	△ 45	
百粒重(g)	14.6	16.8	△ 2.2	11.9	14.9	△ 3.0	
屑粒率(%)	3.9	5.4	△ 1.5	4.2	4.6	△ 0.4	
品質(検査等級)	2下	2下	-	2下	2下	-	
子実重対平年比(%)	88	100	△ 12	87	100	△ 13	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、令和3年(豊作年)及び28年(凶作年)を除く5か年平均である。  
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。  
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。  
 4) 子実重及び百粒重は、水分含量15%に換算した値。  
 5) 品質(検査等級)は、農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカローハ	60	20	2	8,333	5.24
施肥量 (kg/10a)							
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		